

コロサイ

1:6 この福音は、あなたがたが神の恵みを聞いて 本当に理解したとき以来、世界中で起こっているように、あなたがたの間でも実を結び成長しています。

世界中で起こっているように=(改2)世界中で起こっているように勢いを持って

本当に理解する = ◀ 1921. epiginóskó (エピギノスコ) 44 回 ▶ 正確に知る、良く知る、(体験的に知る conocer)

1:9 こういうわけで、私たちもそのことを聞いた日から、絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたが、あらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころについての知識に満たされますように。

1:10 また、主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることにおいて成長しますように。

1:11 神の栄光の支配により、あらゆる力をもって強くされ、どんなことにも忍耐し、寛容でいられますように。

1:12 また、光の中にある、聖徒の相続分にあずかる資格をあなたがたに与えてくださった御父に、喜びをもって感謝をささげることができますように。

1:13 御父は、私たちを暗闇の力から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。

1:14 この御子にあって、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ているのです。

1:15 御子は、見えない神のかたちであり、すべての造られたものより先に生まれた方です。

かたち=◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回▶(N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

@見えない神のかたち

@造られたすべてのものより先に生まれた方=(世)全創造物の初穂

1:16 なぜなら、天と地にあるすべてのものは、見えるものも見えないものも、王座であれ主権であれ、支配であれ権威であれ、御子にあつて造られたからです。万物は御子によって造られ、御子のために造られました。

あつて=(改2)よつて

@ (箴言 8:22) 主は、その働きを始める前から、そのみわざの初めから、わたしを得ておられた。

@ (ヘブル 1:2) 神は、御子を万物の相続者とし、また御子によって世界を造られました。

@万物は=(世)他の万物は (他を挿入することによってキリストを被造物のひとつとする)

1:17 御子は万物に先立って存在し、万物は御子にあつて成り立っています。

1:18 また、御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めであり、

死者の中から最初に生まれた方です。こうして、すべてのことにおいて第一の者となりました。

1:19 なぜなら神は、ご自分の満ち満ちたものをすべて御子のうちに宿らせ、

満ち満ちたものをすべて=(改2)満ち満ちた神の本質を

コロサイ 2:9 キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。

1:20 その十字架の血によって平和をもたらし、御子によって、御子のために万物を和解させること、すなわち、地にあるものも天にあるものも、御子によって和解させることを良しとしてくださったからです。

1:22 今は、神が御子の肉のからだにおいて、その死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。あなたがたを聖なる者、傷のない者、責められるところのない者として御前に立たせるためです。

1:23 ただし、あなたがたは信仰に土台を据え、堅く立ち、聞いている福音の望みから外れることなく、信仰にとどまらなければなりません。この福音は、天の下のすべての造られたものに宣べ伝えられており、私パウロはそれに仕える者となりました。

@福音の望み

コロ 1:24 今、私は、あなたがたのために受ける苦しみを喜びとしています。私は、キリストのからだ、すなわち教会のために、自分の身をもって、キリストの苦しみの欠けたところを満たしているのです。

@苦しみの欠けたところを満たしている＝福音を伝えている (1:25)

@キリストは福音を伝える為の苦しみは通っていなかった。

欠けたところ＝◀ 5303. husteréma (ウステレマ) 9回▶ 欠け、欠乏、不足、必要

@「キリストの苦しみの欠けたところ」の意味は彼の苦しみが十分ではなかったという意味ではありません。

キリストの苦しみをもってしても、それによってすべての人が福音を聞き救われたわけではないので「できなかった分(ピリ 2:30)」があり、それを私たちが満たすのです。

ルカ 21:4 あの人たちはみな、あり余る中から献金として投げ入れたのに、この人は乏しい中から、持っていた生きる手立てのすべてを投げ入れたのですから。」

1 コリント 16:17 ステファナとポルトナトとアカイコが来たので、私は喜んでいますが。あなたがたがいない分を、彼らが埋めてくれたからです。

Ⅱ コリ 8:14 今あなたがたのゆとりが彼らの不足を補うことは、いずれ彼らのゆとりがあなたがたの不足を補うことになり、そのようにして平等になるのです。

Ⅱ コリ 9:12 なぜなら、この奉仕の務めは、聖徒たちの欠乏を満たすだけではなく、神に対する多くの感謝を通してますます豊かになるからです。

Ⅱコリ 11:9 あなたがたのところにおいて困窮していたときも、私ほだれにも負担をかけませんでした。マケドニアから来た兄弟たちが、私の欠乏を十分に補ってくれたからです。私は、何であれ、あなたがたの重荷にならないようにしましたし、今後もそうするつもりです。

ピリ 2:30 彼はキリストの働きのために、死ぬばかりになりました。あなたがたが私に仕えることができなかった分を果たすため、いのちの危険を冒したのです。

Iテサ 3:10 私たちは、あなたがたの顔を見て、あなたがたの信仰で不足しているものを補うことができるようにと、夜昼、熱心に祈っています。

ピリピ 1:21 私にとって生きることはキリスト、死ぬことは益です。

@ (ローマ 14:8 私たちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死にます。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。

@この御言葉は、「苦しみたくない」という前提で考えると理解が難しいが、われわれは十字架を背負うという観点で見るとわかります。

キリストの身体は、キリストの御足に従うゆえに苦しみを通ります。コロサイの教会も一定の苦しみが与えられていました。パウロの表現によると、本来コロサイが苦しむ分をパウロが担っていたのです。

1:25 私は神から委ねられた務めにしたがって、教会に仕える者となりました。あなたがたに神のことばを、

1:26 すなわち、世々の昔から多くの世代にわたって隠されてきて、今は神の

聖徒たちに明らかにされた奥義を、余すところなく伝えるためです

奥義 = ◀ 3466. mustérion 28回 ▶ 奥義(24回)、秘密(2テサ 2:7)、秘められた意味(黙示)

2テサ 2:7 不法の秘密はすでに働いています。ただし、秘密であるのは、今引き止めている者が取り除かれる時までのことです。

黙 1:20 あなたがわたしの右手に見た七つの星と、七つの金の燭台の、秘められた意味について。七つの星は七つの教会の御使いたち、七つの燭台は七つの教会である。

黙 17:5 その額には、意味の秘められた名、「大バビロン、淫婦たちと地上の忌まわしいものの母」という名が記されていた。(名は補足)

黙示 17:7 すると、御使いは私に言った。「なぜ驚くのですか。私は、この女の秘められた意味と、この女を乗せている、七つの頭と十本の角を持つ獣の秘められた意味を、あなたに話しましょう。

@伝えるため = (1:24) の「苦しみの欠けたところを満たしている」に関連して

@奥義 = 内住のキリスト

コロ 1:28 私たちはこのキリストを宣べ伝え、あらゆる知恵をもって、すべての人を諭し、すべての人を教えています。すべての人を、キリストにあって成熟した者として立たせるためです。

諭す = ◀ 3560. noutheteó (ヌセテオ) 8回 ▶ (V) 訓戒、忠告する。勧める

1:29 このために、私は自分のうちに力強く働くキリストの力によって、労苦しながら奮闘しています。

2:2 私が苦闘しているのは、この人たちが愛のうちに結び合わされて心に励ましを受け、さらに、理解することで豊かな全き確信に達し、神の奥義であるキリストを知るようになるためです。

励まし= ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

2:3 このキリストのうちに、知恵と知識の宝がすべて隠されています。

2:8 あの空しいだましごとの哲学によって、だれかの捕らわれの身にならないように、注意しなさい。それは人間の言い伝えによるもの、この世のもろもろの霊によるものであり、キリストによるものではありません。

@もろもろの霊= ◀ 4747. stoicheion (ストイハイヤ) 7回▶ (N) 元素、基本、宇宙の物質由来の要素
(どうして「もろもろの霊」と訳するのかわからない)
(改2) 幼稚な教え (KJV) elements

ガラ 4:9 しかし、今では神を知っているのに、いや、むしろ神に知られているのに、どうして弱くて貧弱な、もろもろの霊に逆戻りして、もう一度改めて奴隷になりたいと願うのですか。

コロ 2:8 あの空しいだましごとの哲学によって、だれかの捕らわれの身にならないように、注意しなさい。それは人間の言い伝えによるもの、この世のもろもろの霊によるものであり、キリストによるもの

ではありません。

2:9 キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。

2:10 あなたがたは、キリストにあって満たされているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです。

2:11 キリストにあって、あなたがたは人の手によらない割礼を受けました。
肉の からだ を脱ぎ捨てて、キリストの割礼を受けたのです。

肉＝ ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶ 体、肉体、魂の欲、血統、人、人生(1 コリ 7:28)

からだ＝◀ 4983. Sóma(ソマ) 142 回▶ 身体、肉体、(キリストの)身体 (改 4)
では「からだ」

人間の本性、たましいの欲も意味する◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶ は(改 4)で「からだ」と訳されることがないので区別できる。

@ただし、この箇所は

@通常新改訳聖書四版ではソマを「からだ」と訳しサルクスを「体」と訳すことによって

住み分けているが使徒 2:31、ロマ 2:28、1 コリ 15:50、コロサイ 2:11 は例外で誤植ともいえるでしょう。

@死への勝利

2:12 バプテスマにおいて、あなたがたはキリストとともに葬られ、また、キリストとともによみがえらされたのです。キリストを死者の中からよみがえらせた神の力を信じたからです。

ローマ 6:4 私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、ちょうどキリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、新しいのちに歩むためです。

ヘブル 2:15 死の恐怖によって一生涯奴隷としてつながれていた人々を解放するためでした。

@罪への勝利

2:13 背きのうちにあり、また肉の割礼がなく、死んだ者であったあなたがたを、神はキリストとともに生かしてくださいました。私たちのすべての背きを赦し、

2:14 私たちに不利な、様々な規定で私たちを責め立てている **債務証書** を無効にし、それを十字架に釘付けにして取り除いてくださいました。

債務証書 = ◀ 5498. cheirographon (ハイラーグラフアン) 1回 ▶ (N) 手書きのもの

@サタンへの勝利

2:15 そして、様々な支配と権威の武装を解除し、それらをキリストの凱旋の行列に捕虜として加えて、さらしものにされました。

凱旋の行列 = (KJV) triumph (勝利) over = ◀ 2358. thriambeuó (トゥレアンブオ) 2回 ▶ (V) 勝利する

@サタンへの勝利

(1ヨハ 3:8) 3:8 罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。その悪魔のわざを打ち破るために、神の御子が現れました。

使徒 10:38 それは、ナザレのイエスのことです。神はこのイエスに聖霊と力によって油を注がれました。イエスは巡り歩いて良いわざを行い、悪魔に虐げられている人たちをみな癒やされました。それは神がイエスとともにおられたからです。

ヘブル 2:14 そういうわけで、子たちがみな血と肉を持っているので、イエスもまた同じように、それらのものをお持ちになりました。それは、死の力を持つ者、すなわち、悪魔をご自分の死によって滅ぼし、

2:17 これらは、来たるべきものの影であって、**本体**はキリストにあります。

本体=◀ 4983. Sóna(ソマ) 142回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)では「からだ」

2:18 自己卑下や御使い礼拝を喜んでいる者が、あなたがたを断罪することがあってはなりません。彼らは自分が見た幻に拠り頼み、肉の思いによっていたずらに思い上がって、

礼拝◀ 2356. thréskeia (トレイスカィヤ) 4回▶ (N) 宗教、礼拝(コロ 2:18)

使 26:5 彼らは以前から私を知っているので、証言しようと思えばできますが、私は、私たちの宗教の中で最も厳格な派にしたがって、パリサイ人として生活してきました。

コロ 2:18 自己卑下や御使い礼拝を喜んでいる者が、あなたがたを断罪することがあってはなりません。彼らは自分が見た幻に拠り頼み、

肉の思いによっていたずらに思い上がって、

ヤコブ 1:26 自分は宗教(2357 形容詞)心にあついても、自分の舌を制御せず、自分の心を欺いているなら、そのような人の宗教(2356 名詞)はむなしいものです。

ヤコ 1:27 父である神の御前できよく汚れのない宗教とは、孤児ややもめたちが困っているときに世話をし、この世の汚れに染まらないよう自分を守ることです。

思い=◀ 3563. nous (ヌース) 24 回▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳されるが、ここでは「思い」と訳された第1コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのですか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

@御使いを見てもそれには語らず主に語った

24:17 ダビデは、民を打っている御使いを見たとき、【主】に言った。「ご覧ください。この私に罪があるのです。私が悪いことをしたのです。この羊の群れがいったい何をしたのでしょうか。どうか、あなたの御手が、私と私の父の家に下りますように。」

@御使いを見たが、主に語りかけた。

ギデオン 6:13 ギデオンは御使いに言った。「ああ、主よ。」もし【主】が私たちとともにおられるなら、なぜこれらすべてのことが、私たちに起こったのですか。『【主】は私たちをエジプトから上らせてではないか』と言って、先祖が伝えたあの驚くべきみわざはみな、どこにあるのですか。今、【主】は私たちを捨てて、ミディアン人の手に渡されたのです。」

24:17 ダビデは、民を打っている御使いを見たとき、【主】に言った。

「ご覧ください。この私に罪があるのです。私が悪いことをしたのです。この羊の群れがいったい何をしたでしょうか。どうか、あなたの御手が、私と私の父の家に下りますように。」

@御使いを見たが、主に語りかけた。

2:19 かしらにしっかり結びつくことをしません。このかしらがもたになって、からだ全体は【節々】と【筋】によって支えられ、つなぎ合わされ、神に育てられて成長していくのです。

節々 = ◀ 860. haphé (ハフエイ) 2回 ▶ 関節、つなぎ目、

体の関節は ◀ 719. hamos (ハルマス) 1回 ▶ 関節 (体の関節、) (ヘブ 4:12)
ヘブル 4:12 神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄を分けるまでに刺し貫き、心の思いやはかりごとを見分けることができます。

筋 = ◀ 4886. Sundesmos (スデスマス) 4回 ▶ 結び、絆、束縛

使 8:23 おまえが苦い悪意と、不義の【束縛】の中にあることが、私には見えるのだ。」

エペ 4:3 平和の【絆】で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。

コロ 2:19 かしらにしっかり結びつくことをしません。このかしらがもたになって、からだ全体は節々と【筋】によって支えられ、つなぎ合わされ、神に育てられて成長していくのです。

コロサイ 3:14 そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は【結びの帯】として完全です。

2:20 もしあなたがたがキリストとともに死んで、この世のもろもろの霊から離れたのなら、どうして、まだこの世に生きているかのように、

@もろもろの霊=(KJV)the rudiments= ◀ 4747. stoicheion (ストイヒヤ) 7回
▶(N) 元素、基本

(どうして「もろもろの霊」と訳するのかわからない)

(改2) 幼稚な教え (KJV) elements

ガラテア 4:3 同じように私たちも、子どもであったときには、この世のもろもろの霊の下に奴隷となっていました。

@もろもろの霊=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素

(どうして「もろもろの霊」と訳するのかわからない)

(改2) 幼稚な教え (KJV) elements

ガラ 4:9 しかし、今では神を知っているのに、いや、むしろ神に知られているのに、どうして弱くて貧弱な、もろもろの霊に逆戻りして、もう一度改めて奴隷になりたいと願うのですか。

@もろもろの霊=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素

(どうして「もろもろの霊」と訳するのかわからない)

(改2) 幼稚な教え (KJV) elements

コロ 2:8 あの空しいだましごとの哲学によって、だれかの捕らわれの身にならないように、注意しなさい。それは人間の言い伝えによるもの、この世のもろもろの霊によるものであり、キリストによるもの

ではありません。

@もろもろの霊=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素

(どうして「もろもろの霊」と訳するのかわからない)

(改2) 幼稚な教え (KJV) the basic principles

コロ 2:20 もしあなたがたがキリストとともに死んで、この世のもろもろの霊から離れたのなら、どうして、まだこの世に生きているかのように、

@もろもろの霊=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素

(どうして「もろもろの霊」と訳するのかわからない)

(改2) 幼稚な教え (KJV) the basic principles

ヘブル 5:12 あなたがたは、年数からすれば教師になっていなければならぬにもかかわらず、神が告げたことばの初歩を、もう一度だれかに教えてもらう必要があります。あなたがたは固い食物ではなく、乳が必要になっています。

@初歩=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素

(改2) 初歩、(KJV) the first principles

2 ペテ 3:10 しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は大きな響きを立てて消え去り、天の万象は焼けて崩れ去り、地と地にある働きはなくなってしまいます。

天の万象=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素

(改2) 天の万象、(KJV) the elements

2 ペテ 3:12 そのようにして、神の日が来るのを待ち望み、到来を早めなければなりません。その日の到来によって、天は燃え崩れ、天の万象は焼け溶けてしまいます。

天の万象=4747 stoicheion 元素、基本、宇宙の物質由来の要素
(改2) 天の万象、(KJV)the elements

2:21 「つかむな、味わうな、さわらな」といった定めに縛られるのですか。

2:22 これらはすべて、使ったら消滅するものについての定めで、人間の戒めや教えによるものです。

2:23 これらの定めは、人間の好き勝手な礼拝、自己卑下、肉体の苦行のゆえに知恵のあることのように見えますが、何の価値もなく、肉を満足させるだけです。

2:23 これらの定めは、人間の好き勝手な礼拝、自己卑下、肉体の苦行のゆえに知恵のあることのように見えますが、何の価値もなく、肉を満足させるだけです。

人間の好き勝手な礼拝 = ◀ 1479. ethelothréskia (エタラトレイスキア) 1回 ▶ (N)自発的
信心、恣意的(理論的な裏づけのない)礼拝、自主的にな崇拝
(NAS) self-made religion

肉体 = ◀ 4983. Sóna(ソマ) 142回 ▶ 身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)は「からだ」

肉 = ◀ 4561. sarx (サルクス) 149回 ▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

3:2 上にあるものを思いなさい。地にあるものを思ってはなりません。

第2コリント 4:18 私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続

くからです。

3:3 あなたがたはすでに死んでいて、あなたがたのいのちは、キリストとともに神のうちに隠されているのです。

3:5 ですから、地にあるからだの部分、すなわち、淫らな行い、汚れ、情欲、悪い欲、そして貪欲を殺してしまいなさい。貪欲は偶像礼拝です。

偶像礼拝 = ◀ 1495. eidólolatria (アイドロラトリア) 4回 ▶ 偶像礼拝

貪欲 = ◀ 4124. pleonexia (プレナクシア) 10回 ▶ (N) 貪欲。 惜しみ(第2コリ 9:5)

第2コリ 9:5 そこで私は、兄弟たちに頼んで先にそちらに行ってもらい、あなたがたが以前に約束していた祝福の贈り物を、あらかじめ用意しておいてもらうことが必要だと思いました。惜しみながらするのではなく、祝福の贈り物として用意してもらうためです。

惜しみながらするのではなく = (ギ) 貪欲によってではなく

3:9 互いに偽りを言うてはいけません。あなたがたは古い人をその行いとともに脱ぎ捨てて、

3:10 新しい人を着たのです。新しい人は、それを造られた方のかたちにしたがって新しくされ続け、真の知識に至ります。

3:12 ですから、あなたがたは神に選ばれた者、聖なる者、愛されている者として、深い慈愛の心、親切、謙遜、柔和、寛容を着なさい。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

3:13 互いに忍耐し合い、だれかがほかの人に不満を抱いたとしても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。

3:14 そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全です。

結びの帯 = ◀ 4886. Sundesmos (スンデスマス) 4 回 ▶ 結び、絆、束縛

使 8:23 おまえが苦い悪意と、不義の束縛の中にいることが、私には見えるのだ。」

エペ 4:3 平和の絆で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。

コロ 2:19 かしらにしっかり結びつくことをしません。このかしらがもたくなって、からだ全体は節々と筋によって支えられ、つなぎ合わされ、神に育てられて成長していくのです。

コロサイ 3:14 そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全です。

@ (1ペテ 4:8) 4:8 何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。愛は多くの罪をおおうからです。

@ (箴言 10:12) 10:12 憎しみは争いを引き起こし、愛はすべての背きをおおう。

3:15 キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのために、あなたがたも召されて一つのからだとなったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。

コロ 3:16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

忠告する = ◀ 3560. noutheteó (ヌセテオ) 8回 ▶ (V) 訓戒、忠告する。勧める
(改 2)戒める

@詩(N)= ◀ 5568. psalmos (プサルマス) 7回 ▶ (N) 詩篇 賛美の歌

@賛美(N)= ◀ 5215. humnos (ウムナス) 2回 ▶

@歌(N)= ◀ 5603. ódé (オディ) 7回 ▶ 歌

@歌いなさい = ◀ 103. adó (アド) 5回 ▶ 歌う

@霊の歌 = 異言の賛美

(1 コリ 14:15-16) 14:15 それでは、どうすればよいのでしょうか。私は霊で祈り、知性でも祈りましょう。霊で賛美し、知性でも賛美しましょう。14:16 そうでないと、あなたが霊において賛美しても、初心者席に着いている人は、あなたの感謝について、どうしてアーメンと言えるのでしょうか。あなたが言っていることが分からないのですから。

@「霊の歌 = 感謝」 = 霊の歌が出てくるところと感謝は関連している。

(1 コリ 14:15-16) 14:15 それでは、どうすればよいのでしょうか。私は霊で祈り、知性でも祈りましょう。霊で賛美し、知性でも賛美しましょう。14:16 そうでないと、あなたが霊において賛美しても、初心者席に着いている人は、あなたの感謝について、どうしてアーメンと言えるのでしょうか。あなたが言っていることが分からないのですから。

コロ 3:17 ことばであれ行いであれ、何かをするときには、主イエス

によって父なる神に感謝し、すべてを主イエスの名において行いなさい。

@ (エペソ 5:19-20) 5:19 詩と賛美と霊の歌をもって互いに語り合い、主に向かって心から賛美し、歌いなさい。5:20 いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって、父である神に感謝しなさい。

3:19 夫たちよ、妻を愛しなさい。妻に対して辛く当たってはいけません。
愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

辛く当たる = ◀ 4087. pikrainó (ピクライノ) 4 回 ▶ 苦くさせる

黙 8:11 この星の名は「苦よもぎ」と呼ばれ、水の三分の一は苦よもぎのようになった。水が苦くなったので、その水のために多くの人が死んだ。

黙 10:9 私はその御使いのところに行き、「私にその小さな巻物を下さい」と言った。すると彼は言った。「それを取って食べてしまいなさい。それはあなたの腹には苦いが、あなたの口には蜜のように甘い。」10:10 そこで、私はその小さな巻物を御使いの手から受け取って食べた。口には蜜のように甘かったが、それを食べてしまうと、私の腹は苦くなった。

3:20 子どもたちよ、すべてのことについて両親に従いなさい。それは主に喜ばれることなのです。

3:21 父たちよ、子どもたちを苛立たせてはいけません。その子たちが意欲を失わないようにするためです。

いらだたせる = ◀ 2042. erethizó (エレシゾ) 2回 ▶ 挑発する

2 コリ 9:2 私はあなたがたの熱意を知り、そのことでマケドニアの人々にあなたがたのことを誇って、アカイアでは昨年から準備ができていたと言ったのです。あなたがたの熱心は多くの人を奮い立たせました。

エペソの御言葉は「怒る」という意味の ◀ 3949. parorgizó (パラルギゾ) 2回



コロサイは「感情を引き起こす」的な意味の ◀ 2042. erethizó (エレシゾ) 2回



@似た御言葉だが単語が違う

エペソ 6:4 父たちよ。自分の子どもたちを怒らせてはいけません。むしろ、主の教育と訓戒によって育てなさい。

怒らせては = ◀ 3949. parorgizó (パラルギゾ) 2回 ▶ けしかける、怒る

ロマ 10:19 では、私は尋ねます。イスラエルは知らなかったのでしょうか。まず、モーセがこう言っています。「わたしは、民でない者たちであなたがたのねたみを引き起こし、愚かな国民であなたがたの怒りを燃えさせる。」

3:22 奴隷たちよ、すべてのことについて地上の主人に従いなさい。人のご機嫌取りのような、うわべだけの仕方ではなく、主を恐れつつ、真心から従いなさい。

3:23 何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から行いなさい。

3:24 あなたがたは、主から報いとして御国を受け継ぐことを知っています。
あなたがたは主キリストに仕えているのです。

3:25 不正を行う者は、自分が行った不正を報いとして受け取ることになりま
す。不公平な扱いはありません。

4:2 たゆみなく祈りなさい。感謝をもって祈りつつ、目を覚ましていなさい。
祈り = ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ)37 回▶(N) 祈り (語源は 4336.
proseuchomai (祈る))

たゆみなく祈りなさい = (ギ) 祈りの中で常に努めなさい

4:3 同時に、私たちのためにも、神がみことばのために門を開いてくださって、
私たちがキリストの奥義を語るように、祈ってください。この奥義のために、
私は牢に入れられています。

@祈ってください = 指導者のために祈るのは信徒の責任

(1サム 26:16) おまえのやったことは良くない。主に誓って言う
が、おまえたちは死に値する。おまえたちの主君、主に油そそがれた
方を見張っていなかったからだ。今、王の枕もとにあった王の槍と水
差しが、どこにあるか見てみよ。」

4:4 また、私がこの奥義を、語るべき語り方で明らかに示すことができるよう
に、~~祈ってください~~。

4:5 外部の人たちに対しては、機会を十分に活かし、知恵をもって行動しなさい。

4:8 ティキコをあなたがたのもとに遣わすのは、ほかでもなく、あなたがたが

私たちの様子を知って、心に励ましを受けるためです。

励まし= ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

4:9 また彼は、あなたがたの仲間の一人で、忠実な、愛する兄弟オネシモと一緒にいきます。この二人がこちらの様子をすべて知らせます。

4:10 私とともに囚人となっているアリストアルコと、バルナバのいところであるマルコが、あなたがたによろしくと言っています。このマルコについては、もし彼があなたがたのところに行ったら迎え入れるように、という指示をあなたがたはすでに受けています。

@マルコ=

(2テモ 4:11) ルカだけが私とともにいます。マルコを伴って、一緒に来てください。彼は私の務めのために役に立つからです。

4:12 あなたがたの仲間の一人、キリスト・イエスのしもベエパフラスが、あなたがたによろしくと言っています。彼はいつも、あなたがたが神のみこころのすべてを確信し、成熟した者として堅く立つことができるように、あなたがたのために祈りに励んでいます。

祈り= ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ)37回 ▶ (N) 祈り (真剣な祈り) (語源は 4336. proseuchomai (普通に祈る))

4:14 愛する医者ルカ、それにデマスが、あなたがたによろしくと言っています。

4:14 愛する医者ルカ、それにデマスが、あなたがたによろしくと言っています。

@ (2テモ 4:10) デマスは今の世を愛し、私を捨ててテサロニケに行ってしまい、また、クレスケンスはガラテヤに、テトスはダルマテヤに行ったからです。